

2017 年小児科学教室業績

(1 月～12 月)

教授 鈴木啓之
講師 武内 崇, 南 弘一(小児成育医療支援学講座), 神波信次,
熊谷 健(総合周産期母子医療センター), 田村 彰, 島 友子
助教 上田美奈, 杉本卓也(総合周産期母子医療センター), 末永智浩, 津田祐子(小児成育医療支援学講座), 津野嘉伸, 濱 武継, 垣本信幸, 利光充彦(地域医療学講座)

研究概要

【循環器グループ】循環器グループは、先天性心疾患、川崎病・心筋症を中心とする後天性心疾患の臨床、研究を行っています。先天性心疾患については胎児診断のついた症例や生後に診断された重症心疾患の診断・治療に当たっており、その手術については、心臓外科の協力のもとに年間平均 70 症例前後行っています。その際、重症例の診断や手術適応の判断、小児内科的な術前術後管理を担当し、さらに、手術適応には至らないまでも小児科的管理の必要な多数の症例については外来で経過観察しています。川崎病に関して、臨床研究面では、川崎病医師主導治験(重症川崎病患者を対象とした免疫グロブリン+シクロスポリン A 併用療法: KAICA trial) に中心的な施設として参画し、新たな治療法開発を研究中です。症例登録は終了し、結果の解析中ですが良好な成績が得られており間もなく論文に発表される予定です。また、循環器内科の先生の援助のもと、光干渉断層法(OCT)を積極的に取り入れ、川崎病冠動脈病変を有する患児の遠隔期の心臓カテーテル検査において、冠動脈病変のより精密な評価を行い、遠隔期の管理や治療法の開発にも取り組んでいます。基礎研究面では、分子生物学的手法を用いて病因究明(溶連菌由来のスーパー抗原の関与など)に挑戦中で、さらに、シクロスポリンの治療効果の作用機序解明(炎症性サイトカイン関連の細胞内シグナル伝達の解析)にも挑んでいます。

【腎グループ】IgA 腎症およびネフローゼ症候群の治療法を確立するための全国多施設による臨床治療研究(厚生労働省科学研究, 小児 IgA 腎症治療研究会, 小児難治性腎疾患治療研究会)を進め、成果をあげている。IgA 腎症, 紫斑病性腎炎, ネフローゼ症候群, Alport 症候群, 多発性嚢胞腎等の分子生物学的・形態学的手法を用いた病態解析を行っている。

【神経グループ】和歌山県立医科大学小児科が日本小児神経学会専門医研修施設に登録されており、小児神経疾患全般の治療を担当している。一次救急であるけいれん重積発作から ICU 管理を要する重症疾患まで対応している。てんかんなどけいれん性疾患において病棟内でのビデオ・脳波記録装置を用いた臨床的診断を行っている。急性脳炎・脳症の病態生理に関する基礎的研究にも取り組んでいる。(Chemokine expression in human astrocytes in response to shiga toxin 2. Int J Inflam. 2012) また摂食障害や心身症にも対応しており、入院加療を行っているなかで臨床的な研究を行っている(Total parenteral nutrition treatment efficacy in adolescent eating disorders. Pediatr Int. 2015)

【小児がん・血液グループ】すべての小児がん、血液疾患を治療しています。小児がんの発生部位は様々ですが、脳神経外科(脳腫瘍)、整形外科(骨軟部腫瘍)、小児外科(神経芽腫、腎芽腫、肝芽腫)、眼科(網膜芽腫)、皮膚科(血管腫)、放射線科(放射線治療)と共に集学的治療を行っています。また、当科は日本骨髄バンク、臍帯血バンクからの非血縁者間造血細胞移植認定施設であり、小児がん・血液疾患に対するすべての治療を小児医療センター内で完結することができます。また、若年性特発性関節炎(関節リウマチ)などの自己免疫疾患、炎症性腸疾患、原発性免疫不全症、自己炎症性疾患についても診療を担当しています。

【未熟児・新生児グループ】県内唯一の総合周産期母子医療センターとして、新生児専用救急車、ドクターヘリで県内の新生児救急に 24 時間に対応している。産科・小児外科・心臓血管外科・眼科など各科と協力

しながらあらゆる新生児疾患を対象とし治療している。早産児の頭蓋内出血発症をいかに予防するかを重要な課題とし、適切な循環管理を目的としたエコーによる血流評価や皮膚ドップラー血流計による研究を行っている。また慢性肺疾患をいかに軽減するかも重要な課題で、高頻度振動換気、一酸化窒素吸入療法を取り入れ、肺高血圧症治療薬を併用しながらの早期抜管に取り組んでいる。症例を選択して INSURE strategy(Intubation-Surfactant-Extubation)も導入している。

【遺伝グループ】臨床遺伝専門医による先天異常疾患の総合的な診療を行っています。ダウン症候群を中心とする染色体異常症、遺伝性疾患、原因が不明な奇形症候群など様々な先天異常症を対象としています。各疾患・症候群の診断、情報の提供、合併症への早期の対応、成長や発達を含む長期的な健康管理や療育相談などを、必要に応じて院内の他診療科や、県内の療育施設とも連携して行っています。また最近の遺伝子研究の進歩により遺伝子検査が普及しつつあり、研究機関と連携して対応しています。外来は毎週木曜日で、うち第1木曜日にカウンセリングを行っています。院内や各医療機関から紹介頂いた患者様を対象とし、十分な時間をかけて各疾患に関する正しい情報の提供と様々な問題について相談をお受けしています。ご相談の内容や検査結果等のプライバシーについては厳重に保護しております。

著書

a) 学術

1. 飯島一誠, 柏原直樹, 中西浩一, 井藤奈央子, 楠原仙太郎, 朽方豊夢, 島友子, 仲野敦子, 野津寛大, 濱田陸, 林宏樹, 南川将吾, 山村智彦: II. 疫学・予後. アルポート症候群診療ガイドライン 2017 日本小児腎臓病学会編集, pp12-15, 診断と治療社, 東京, 2017
2. 島友子: 第2章 尿細管間質性疾患 3. Dent病・Lowe症候群. 小児腎臓病学改訂第2版 日本小児腎臓病学会編集, pp251-254, 診断と治療社, 東京, 2017

総説

1. 南弘一: 非チフス性サルモネラ菌. 日常診療に役立つ小児感染症マニュアル2017 106-110, 2017
2. 南弘一: サルモネラ症(チフスも含めて)が疑われるときに必要な検査. 小児臨床検査のポイント2017 小児内科 49 増刊号: 537-539, 2017
3. 熊谷健: 周産期のウイルス感染症 新生児への対応 風疹. 周産期医学47(2), pp257-259, 東京医学社, 東京, 2017

原著

1. Kwon YC, Kim JJ, Yun SW, Yu JJ, Yoon KL, Lee KY, Kil HR, Kim GB, Han MK, Song MS, Lee HD, Ha KS, Sohn S, Ebata R, Hamada H, Suzuki H, Ito K, Onouchi Y, Hong YM, Jang GY, Lee JK; Korean Kawasaki Disease Genetics Consortium: Male-specific association of the FCGR2A His167Arg polymorphism with Kawasaki disease. PLoS One. 8;12(9):0e0184248. doi: 10.1371/journal.pone.0184248. eCollection, 2017
2. Fukazawa R, Kobayashi T, Mikami M, Saji T, Hamaoka K, Kato H, Suzuki H, Tsuda E, Ayusawa M, Miura M, Ebata R, Kobayashi T, Yashiro M, Ogawa S: Nationwide Survey of Patients With Giant Coronary Aneurysm Secondary to Kawasaki Disease 1999-2010 in Japan. Circ J. doi: 10.1253/circj. CJ-17-0433. [Epub ahead of print], 2017
3. Kounami S, Tsujimoto H, Ichikawa T, Yoshiyama M, Yuzaki M, Nishimura Y, Suzuki H: Efficacy of Paclitaxel in a Case with Inoperable Pulmonary Vein Leiomyosarcoma. Case Reports in Oncology. 10: 564-570, 2017
4. Kudo K, Muramatsu H, Narita A, Yoshida N, Kobayashi R, Yabe H, Endo M, Inoue M, Hara J,

- Kounami S, Inagaki J, Hayashi Y, Kato K, Tabuchi K, Kojima S: Unrelated cord blood transplantation in aplastic anemia: is anti-thymocyte globulin indispensable for conditioning? *Bone Marrow Transplantation*. 52(12):1659-1661, 2017
5. Hori I, Otomo T, Nakashima M, Miya F, Negishi Y, Shiraishi H, Nonoda Y, Magara S, Tohyama J, Okamoto N, Kumagai T, Shimoda K, Yukitake Y, Kajikawa D, Morio T, Hattori A, Nakagawa M, Ando N, Nishino I, Kato M, Tsunoda T, Saitsu H, Kanemura Y, Yamasaki M, Kosaki K, Matsumoto N, Yoshimori T, Saitoh S: Defects in autophagosome-lysosome fusion underlie Vici syndrome, a neurodevelopmental disorder with multisystem involvement. *Sci Rep*. 7(1):3552, 2017
 6. Shima Y, Nakanishi K, Sato M, Hama T, Mukaiyama H, Togawa H, Tanaka R, Nozu K, Sako M, Iijima K, Suzuki H, Yoshikawa N: IgA nephropathy with presentation of nephrotic syndrome at onset in children. *Pediatr Nephrol*. 32(3):457-465, 2017
 7. Yamamura T, Nozu K, Fu XJ, Nozu Y, Ye MJ, Shono A, Yamanouchi S, Minamikawa S, Morisada N, Nakanishi K, Shima Y, Yoshikawa N, Ninchoji T, Morioka I, Kaito H, Iijima K: Natural History and Genotype-Phenotype Correlation in Female X-Linked Alport Syndrome. *Kidney Int Rep*. 2(5):850-855, 2017
 8. Horinouchi T, Nozu K, Kamiyoshi N, Kamei K, Togawa H, Shima Y, Urahama Y, Yamamura T, Minamikawa S, Nakanishi K, Fujimura J, Morioka I, Ninchoji T, Kaito H, Nakanishi K, Iijima K: Diagnostic strategy for inherited hypomagnesemia. *Clin Exp Nephrol* 21(6):1003-1010, 2017
 9. Hama T, Nakanishi K, Sato M, Mukaiyama H, Togawa H, Shima Y, Miyajima M, Nozu K, Nagao S, Takahashi H, Sako M, Iijima K, Yoshikawa N, Suzuki H: Aberrant Smad3 phosphoisoforms in cyst-lining epithelial cells in the cpk mouse, a model of autosomal recessive polycystic kidney disease. *Am J Physiol Renal Physiol*. 313(6):F1223-F1231, 2017
 10. 市川貴之, 辻本 弘, 神波信次, 鈴木啓之: 非血縁者間骨髄移植を行った *ELANE* 変異による重症先天性好中球減少症の1例. *小児内科* 49(9):1410-1415, 2017

その他の論文 (症例報告等)

1. Murakami D, Sugita G, Gunduz M, Suenaga T, Takeuchi T, Suzuki H, Hotomi M: Adult onset Kawasaki disease presenting with acute epiglottitis findings. *Braz J Otorhinolaryngol pii: S1808-8694(17)30159-3*. doi: 10.1016/j.bjorl.2017.09.001. [Epub ahead of print], 2017
2. 岩本美紀, 田中 侑, 飯島文憲, 芳山 恵: 吸気性喘鳴, 体重増加不良を契機に診断された口蓋神経異所性組織の一例. *和歌山医学*68(2): 52-54, 2017
3. 田中 侑, 南 弘一, 辻本 弘, 津田祐子, 田村 彰, 熊谷 健, 神波信次, 鈴木啓之: 不適当な食事環境の中でHHV-6感染に合併してSIADHを来した1例. *和歌山医学*68(1): 6-9, 2017

学会報告

a) 国際学会

1. Shima Y, Nakanishi K, Sato M, Hama T, Mukaiyama H, Togawa H, Suzuki H, Yoshikawa N: A case of childhood IgA Nephropathy with glomerular capillary IgA deposition. The 15th Japan-Korea-China Pediatric Nephrology Seminar, 2017. 4. Tokyo, Japan
2. Yoshikawa N, Shima Y, Sato M, Hama T, Mukaiyama H, Togawa H, Suzuki H, Kaito H, Nozu K, Iijima K, Nakanishi K: New combination therapy with prednisolone (PSL), mizoribine and lisinopril for severe childhood IgA Nephropathy (IgAN). 50th Anniversary Meeting of the European Society for Pediatric Nephrology, 2017. 9. Glasgow, UK

3. Shima Y, Nakanishi K, Sato M, Hama T, Tanaka Y, Mukaiyama H, Togawa H, Kaito H, Nozu K, Tanaka R, Iijima K, Suzuki H, Yoshikawa N: Factors related to proteinuria relapse in childhood IgA Nephropathy. 50th Annual Meeting of the American Society of Nephrology, 2017. 11. New Orleans, USA
4. Hama T, Tanaka Y, Sato M, Mukaiyama H, Togawa H, Shima Y, Nakanishi K, Yoshikawa N, Suzuki H: Urine biomarkers efficacy as a disease-activity parameter for children with IgA nephropathy. 50th Annual Meeting of the American Society of Nephrology, 2017. 11. New Orleans, USA

b) シンポジウム, 学術講演等

1. 鈴木啓之: 子どもの心疾患 -胎児期から成人まで-, 南燈会2017年総会, 2017. 1. 和歌山市
2. 南 弘一: 学校生活における小児のてんかん, 和歌山市医師会学校医部会総会, 2017. 5. 和歌山市
3. 鈴木啓之: 川崎病の過去・現在・未来, 第8回泉州まんだらげ会, 2017. 6. 泉佐野市
4. 水沼真也: 小児・思春期発症のてんかん, 第6回和歌山てんかん研修会, 2017. 6. 和歌山市
5. 山家宏宣: こどもの身体の発育と病気, いわで・きのかわファミリーサポート病児預かり対応保育スタッフ養成講座, 2017. 6, 2017. 10. 岩出市
6. 鈴木啓之: 川崎病急性期治療の新たな展開, 第64回小児保健学会, 2017. 7. 大阪市
7. 鈴木啓之: 急性期・遠隔期における川崎病血管炎の新たな知見, 第21回川崎病治療懇話会, 2017. 7. 浜松市
8. 南 弘一: 病気の子どもについて (基礎的理解), 遊びのサポーター養成講座, 2017. 7. 和歌山市
9. 南 弘一: アンケート調査から相談事業の今後について, 平成29年度5歳児相談事業に係る研修会, 2017. 8. 和歌山市
10. 山家宏宣: 即時型食物アレルギーについて, 那賀薬剤師会研修会, 2017. 8. 岩出市
11. 熊谷 健: 和歌山県の災害時小児周産期リエゾンとして求められていること・具体的に取り組んでいること, 第62回日本新生児育成医学会学術集会, 2017. 10. さいたま市
12. 水沼真也: 小児の予防接種について, 有田市医師会「予防接種に関する講演会」, 2017. 10. 有田市
13. 鈴木啓之: 一子育て中によく見かける症状から考えられる注意すべき病気ー, 子どもの医療講演会, 2017. 11. 新宮市
14. 山家宏宣: 那賀地域感染症対策ネットワーク (仮称) の立ち上げについて~AMR対策アクションプランを受けて~, 第16回那賀地域医療ネットワーク連携会議, 2017. 12. 岩出市

c) 全国学会

1. 島 友子, 中西浩一, 濱 武継, 佐藤 匡, 向山弘展, 戸川寛子, 貝藤裕史, 野津寛大, 田中亮二郎, 飯島一誠, 鈴木敬之, 吉川徳茂: 小児IgA腎症における糸球体毛細管系蹄IgA沈着の臨床病理学的検討, 第40回IgA腎症研究会, 2017. 1. 東京都
2. 垣本信幸, 前田真範, 立花伸也, 佐藤 匡, 利光充彦, 末永智浩, 上田美奈, 杉本卓也, 熊谷 健, 武内 崇, 鈴木啓之: 先天性接合部異所性頻拍 (JET) の1例, 第23回日本胎児心臓病学会学術集会, 2017. 3. 東京都
3. 辻本 弘, 島 友子, 神波信次, 中西浩一, 鈴木啓之: 非血縁骨髄移植を実施した難治性腸炎合併XIAP

- 欠損症の一例, 第39回日本造血細胞移植学会総会, 2017. 3. 松江市
4. 末永智浩, 鈴木啓之, 立花伸也, 垣本信幸, 津田祐子, 田村 彰, 南 弘一, 武内 崇, 渋谷昌一, 竹腰 信人: 神経性食思不振症患者における心機能の検討, 第120回日本小児科学会学術集会, 2017. 4. 東京都
 5. 津田祐子, 水沼真也, 辻本 弘, 田村 彰, 神波信次, 南 弘一, 鈴木啓之: 睡眠障害を主訴に受診した骨芽細胞腫の1例, 第120回日本小児科学会学術集会, 2017. 4. 東京都
 6. 向井元裕, 立花伸也, 津田祐子, 末永智浩, 島 友子, 田村 彰, 神波信次, 南 弘一, 武内 崇, 鈴木啓之: メトヘモグロビン血症が治療評価に有用である敗血症様病型乳児消化管アレルギーの1例, 第120回日本小児科学会学術集会, 2017. 4. 東京都
 7. 熊谷 健, 利光充彦, 垣本信幸, 杉本卓也, 上田美奈, 鈴木啓之: 極低出生体重児における生後早期の内大脳静脈血流速度とSVC flowの検討, 第15回日本周産期循環管理研究会, 2017. 5. 東京都
 8. 島 友子, 中西浩一, 佐藤 匡, 濱 武継, 向山弘展, 戸川寛子, 貝藤裕史, 野津寛大, 田中亮二郎, 飯島一誠, 吉川徳茂: 小児IgA腎症における糸球体毛細管係蹄IgA沈着の臨床病理学的検討, 第60回日本腎臓学会学術総会, 2017. 5. 仙台市
 9. Shima Y, Nakanishi K, Sato M, Hama T, Mukaiyama H, Togawa H, Kaito H, Nozu K, Tanaka R, Iijima K, Suzuki H, Yoshikawa N: Clinicopathological significance of glomerular capillary IgA deposition in childhood IgA Nephropathy, 第52回小児腎臓病学会, 2017. 6. 東京
 10. 水沼真也, 津田祐子, 田村 彰, 南 弘一, 鈴木啓之: 小学生重症摂食障害患者への積極的栄養療法後の身長経過の検討 (A growth pattern in early onset eating disorders with intensive nutritional care), 第59回日本小児神経学会学術集会, 2017. 6. 大阪市
 11. 前田真範, 水沼真也, 津田祐子, 田村 彰, 南 弘一, 鈴木啓之: 早期診断に磁化率強調画像が有効でアスピリン療法を開始したSturge-Weber症候群の1例, 第59回日本小児神経学会学術集会, 2017. 6. 大阪市
 12. 熊谷 健, 垣本信幸, 利光充彦, 比嘉明日美, 杉本卓也, 上田美奈, 鈴木啓之: 重症新生児仮死児におけるSVC flowの生後変化と長期予後の関係, 第53回日本周産期・新生児医学会学術集会, 2017. 7. 横浜市
 13. 武内 崇, 立花伸也, 垣本信幸, 末永智浩, 鈴木啓之, 渋谷昌一, 竹腰信人: 造影CTを用いたPA indexの評価 (心臓カテーテルとの比較), 第53回日本小児循環器学会総会・学術集会, 2017. 7. 浜松市
 14. 末永智浩, 鈴木啓之, 立花伸也, 垣本信幸, 武内 崇, 渋谷昌一, 竹腰信人: 神経性食思不振症患者における心機能低下は適切な治療で改善する, 第53回日本小児循環器学会総会・学術集会, 2017. 7. 浜松市
 15. 垣本信幸, 武内 崇, 樽谷 玲, 猪野 靖, 田中 篤, 久保隆史, 末永智浩, 立花伸也, 渋谷昌一, 赤坂隆史, 鈴木啓之: 光干渉断層法 (OCT) を用いた川崎病遠隔期冠動脈病変におけるVasa Vasorumの検討, 第53回日本小児循環器学会総会・学術集会, 2017. 7. 浜松市
 16. 立花伸也, 垣本信幸, 末永智浩, 武内 崇, 鈴木啓之, 渋谷昌一, 竹腰信人: 当施設における心疾患合併妊娠・分娩の現状, 第53回日本小児循環器学会総会・学術集会, 2017. 7. 浜松市
 17. 岡本愛美, 柳川真規子, 野口薫, 田川絵梨菜, 鈴木直子, 鈴木啓之, 武内 崇, 渋谷昌一, 末永智浩, 垣本信幸, 田村直子, 竹腰信人: 心臓カテーテル検査後の出血性合併症リスクと患児と付添者への負

担の検討—早期抑制解除群と翌朝抑制解除群の比較—, 第53回日本小児循環器学会総会・学術集会, 2017. 7. 浜松市

18. 島 友子, 中西浩一, 濱 武継, 田中 侑, 佐藤 匡, 向山弘展, 戸川寛子, 鈴木敬之, 吉川徳茂: 小児全身性エリテマトーデス (SLE) における尿所見が軽微なループス腎炎に関する臨床病理学的検討, 第39回小児腎不全学会, 2017. 9. 淡路市
19. 末永智浩, 鈴木啓之, 鈴木崇之, 垣本信幸, 武内 崇, 渋谷昌一, 立花伸也, 竹腰信人: 川崎病治療後における血清免疫グロブリン値の長期的推移, 第37回日本川崎病学会・学術集会, 2017. 10. 東京都
20. 北野尚美, 武内 崇, 末永智浩, 垣本信幸, 鈴木崇之, 立花伸也, 渋谷昌一, 山野貴司, 赤阪隆史, 鈴木啓之: 和歌山川崎病研究会 和歌山県下における川崎病の疫学的特徴と治療の変遷に伴う冠動脈病変発生率の推移, 第37回日本川崎病学会・学術集会, 2017. 10. 東京都
21. 垣本信幸, 武内 崇, 樽谷 玲, 猪野 靖, 田中 篤, 久保隆史, 鈴木崇之, 末永智浩, 竹腰信人, 立花伸也, 渋谷昌一, 赤坂隆史, 鈴木啓之: 川崎病遠隔期冠動脈病変におけるVasa Vasorumの分析, 第37回日本川崎病学会・学術集会, 2017. 10. 東京都
22. 鈴木崇之, 垣本信幸, 尾内善広, 立花伸也, 竹腰信人, 渋谷昌一, 末永智浩, 武内 崇, 鈴木啓之: Ca²⁺/NFAT経路関連3遺伝子多型から見た川崎病の急性期臨床像, 第37回日本川崎病学会・学術集会, 2017. 10. 東京都
23. 立花伸也, 鈴木崇之, 垣本信幸, 末永智浩, 武内 崇, 鈴木啓之, 渋谷昌一, 竹腰信人: 川崎病冠動脈瘤に合併した新鮮瘤内血栓に対するtissue-type plasminogen activator (t-PA)による血栓溶解療法の有用性, 第37回日本川崎病学会・学術集会, 2017. 10. 東京都
24. 水沼真也, 田村 彰: 高校入試を控えた重症摂食障害患者への入院による積極的栄養療法, 第21回日本摂食障害学会学術集会, 2017. 10. 広島市
25. 市川貴之, 向井元裕, 辻本 弘, 神波信次, 鈴木啓之, 中山由紀恵, 深井順也, 中尾直之: Papillary meningiomaの14歳女児例, 第59回日本小児血液・がん学会学術集会, 2017. 11. 松山市
26. 下山田洋三: 障害児入所施設における被虐待児童の実態について—被虐待児調査について—, 日本子ども虐待防止学会第23回学術集会ちば大会, 2017. 12. 千葉市

d) 地方学会

1. 大石 興, 向山弘展, 竹腰信人: 慢性蕁麻疹を漢方薬 (小建中湯) で治療を試みた症例, 第177回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 2. 和歌山市
2. 上田美奈, 佐藤 匡, 垣本信幸, 利光充彦, 杉本卓也, 熊谷 健, 鈴木啓之, 原 圭一, 但馬 剛: タンデムマススクリーニングで発見された VLCAD 欠損症の2例, 第177回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 2. 和歌山市
3. 水沼真也, 辻本 弘, 津田祐子, 田村 彰, 神波信次, 南 弘一, 鈴木啓之, 河野正充, 藤本正数: 遷延する発熱と頸部腫脹をきたした組織球性壊死性リンパ節炎の1例, 第177回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 2. 和歌山市
4. 立花伸也, 垣本信幸, 末永智浩, 武内 崇, 鈴木啓之, 渋谷昌一, 柴田尚明, 金子政弘, 木田真紀, 加藤正哉, 小垣滋豊: 治療抵抗性の特発性肺動脈性肺高血圧症の乳児例, 第177回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 2. 和歌山市
5. 前田真範, 津田祐子, 島 友子, 鈴木啓之: 極端な偏食により多彩な症状を呈した自閉症スペクトラム

障害の1例, 第177回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 2. 和歌山市

6. 神崎さくら, 吉原知里, 魚谷周平, 市川貴之, 榎本 誠, 比嘉明日美, 渋谷昌一, 宮脇正和: 血清PCT高値と全身状態から早期に抗菌薬治療を開始した遅発型GBS感染症の1例, 第177回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 2. 和歌山市
7. 新井那摘, 栗並樹里, 濱 武継, 原田 智, 木岡直美, 中西直之, 宮下律子, 山岸 満, 中村祥崇, 関谷真一郎: 解熱に時間を要したマイコプラズマ肺炎の2例, 第177回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 2. 和歌山市
8. 向井元裕, 辻本 弘, 神波信次, 鈴木啓之, 中山由紀恵, 深井順也, 中尾直之: Papillary meningiomaの14歳女児例, 第39回近畿小児血液・がん研究会, 2017. 2. 橿原市
9. 石田昭奈, 大崎祐平, 岡崎理紗, 志良堂里枝, 宮本奈津子, 田村直子, 神波信次, 辻本 弘: 当センターにおける感染症管理の現況, 第39回近畿小児血液・がん研究会, 2017. 2. 橿原市
10. 末永智浩, 立花伸也, 垣本信幸, 武内 崇, 鈴木啓之, 村上大地, 杉田 玄, 保富宗城, 澁田昌一, 竹腰信人: 川崎病診断基準を満たした35歳男性の一例, 第41回近畿川崎病研究会, 2017. 3. 大阪市
11. 立花伸也, 垣本信幸, 武内 崇, 末永智浩, 鈴木啓之, 澁田昌一, 柴田尚明, 金子正弘, 木田真紀, 加藤正哉, 小垣滋豊: 治療抵抗性の肺動脈性肺高血圧の乳児例, 第31回日本小児循環器学会 近畿・中四国地方会, 2017. 3. 大阪市
12. 佐藤 匡, 島 友子, 津田祐子, 田中 侑, 濱 武継, 向山弘展, 中西浩一, 吉川徳茂, 鈴木啓之: 蛋白尿を呈したゴーシェ病の一女児例, 第54回近畿小児腎臓病研究会, 2017. 3. 神戸市
13. 水沼真也, 津田祐子, 田村 彰, 南 弘一, 鈴木啓之: ムンプスウイルスに関連した無言症を伴った急性小脳炎の1例, 第61回日本小児神経学会近畿地方会, 2017. 3. 大阪市
14. 立花伸也, 鈴木啓之, 武内 崇, 末永智浩, 垣本信幸, 澁田昌一: 主要症状が2-3/6のために川崎病と診断されず, 冠動脈瘤を形成した3例の検討, 第30回近畿小児科学会, 2017. 3. 大阪市
15. 熊谷 健, 垣本信幸, 利光充彦, 比嘉明日美, 杉本卓也, 上田美奈, 鈴木啓之: 胎児診断を誤った4症例の検討, 第11回近畿(旧大阪)胎児心臓病研究会, 2017. 6. 大阪市
16. 樋口隆造, 利光充彦, 鈴木啓之: 包皮翻転中に嵌頓包茎となり和歌山市夜間・休日応急診療センターを受診した3例, 第178回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 6. 和歌山市
17. 熊谷 健, 垣本信幸, 鈴木崇之, 平山健太郎, 佐藤 匡, 杉本卓也, 上田美奈, 城 道久, 八木重孝, 南佐和子, 末永智浩, 武内 崇, 鈴木啓之: 胎児心エコー外来5年間のまとめ, 第178回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 6. 和歌山市
18. 水沼真也, 津田祐子, 田村 彰, 南 弘一, 鈴木啓之: 小学生重症摂食障害患者への積極的栄養療法後の身長経過の検討, 第178回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 6. 和歌山市
19. 田中 侑, 佐藤 匡, 利光充彦, 濱 武継, 島 友子, 鈴木啓之: 尿所見が正常であったsilent lupus nephritisの1例, 第178回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 6. 和歌山市
20. 土橋智弥, 津野嘉伸, 菊池瑞穂, 赤井美津代, 榎野敦子: ヒトメタニューモウイルス感染症におけるCRP上昇と中耳炎併発の検討, 第178回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 6. 和歌山市
21. 平山健太郎, 鈴木崇之, 垣本信幸, 佐藤 匡, 末永智浩, 上田美奈, 杉本卓也, 熊谷 健, 武内 崇, 鈴木啓之, 原 茂登: 新生児期にバルーンによる弁裂開術を行なった重症肺動脈弁狭窄症の1例, 第178回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 6. 和歌山市

22. 魚谷周平, 和田卓三, 前田真範, 榎本 誠, 比嘉明日美, 洪田昌一, 宮脇正和: 甲状腺機能亢進症状を一過性に示した新生児の1例, 第178回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 6. 和歌山市
23. 末永智浩, 立花伸也, 垣本信幸, 武内 崇, 鈴木啓之, 村上大地, 杉田 玄, 保富宗城, 澁田昌一, 竹腰信人: 川崎病診断基準を満たした35歳男性の一例, 第85回和歌山医学会総会, 2017. 7. 和歌山市
24. 南 弘一, 水沼真也, 津田祐子, 田村 彰, 鈴木啓之, 津野嘉伸, 上田美奈, 杉本卓也, 熊谷 健, 柳川敏彦: 基幹病院と地域医療機関と在宅医療への連携～小児在宅ネットワーク和歌山(医大)の設立を目指して～, 第179回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 10. 和歌山市
25. 上田美奈, 平山健太郎, 鈴木崇之, 垣本信幸, 津野嘉伸, 杉本卓也, 熊谷 健, 鈴木啓之: 在宅医療を継続している13トリソミーの1例, 第179回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 10. 和歌山市
26. 竹腰信人, 向山弘展, 大石 興, 竹本 理: チック症状の増悪を契機にもやもや病の診断に至った1例, 第179回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 10. 和歌山市
27. 魚谷周平, 和田卓三, 前田真範, 榎本 誠, 比嘉明日美, 洪田昌一, 宮脇正和: 急性膵炎と無菌性髄膜炎の原因にムンプスワクチン接種が疑われた1例, 第179回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 10. 和歌山市
28. 神崎さくら, 土橋智弥, 佐藤 匡, 津野嘉伸: ミノマイシンにて加療した小児の日本紅斑熱2例, 第179回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 10. 和歌山市
29. 吉原知里, 菊池瑞穂, 鈴木里衣子, 赤井美津代: 急性膵炎を契機に発見された先天性胆道拡張症の3例, 第179回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 10. 和歌山市
30. 橋本 真, 中田亜希, 栗並樹里, 原田 智, 木岡直美, 中西直之, 宮下律子: 急性虫垂炎との鑑別を要した大網捻転症の1男児例, 第179回日本小児科学会和歌山地方会, 2017. 10. 和歌山市
31. 水沼真也, 津田祐子, 田村 彰, 南 弘一, 鈴木啓之: 摂食障害を発症した小学生に積極的栄養療法を施行した後の長期身長経過, 第62回日本小児神経学会近畿地方会, 2017. 10. 大阪市

その他(研究会等)

1. 末永智浩: 和歌山市学校心臓検診の現状, 第65回近畿医師会連合学校医研究協議会総会, 2017. 1. 神戸市
2. 末永智浩: 和歌山市学校心臓検診の現状, 第48回和歌山県学校医研修会, 2017. 1. 和歌山市
3. 津野嘉伸, 鈴木崇之: 総胆管結石嵌頓を認めた13歳男子例, 第294回紀州地区小児臨床懇話会, 2017. 1. 御浜町
4. 上田美奈, 垣本信幸, 佐藤 匡, 利光充彦, 杉本卓也, 熊谷 健: メチルマロン酸血症の一絨毛膜性双胎例, 第46回和歌山周産期医学研究会, 2017. 2. 和歌山市
5. 市川貴之, 魚谷周平, 神崎さくら, 吉原知里, 榎本 誠, 比嘉明日美, 洪田昌一, 宮脇正和: HLA抗体により血小板数回復まで3週間を要した新生児同種免疫性血小板減少症の1例, 第46回和歌山周産期医学研究会, 2017. 2. 和歌山市
6. 吉原知里, 神崎さくら, 魚谷周平, 市川貴之, 比嘉明日美, 榎本 誠, 澁田昌一, 宮脇正和: 紀南病院NICUにおけるMRSA感染症の検討, 第46回和歌山周産期医学研究会, 2017. 2. 和歌山市
7. 長谷朋香, 垣本信幸, 田中 侑, 向井元裕, 佐藤 匡, 利光充彦, 杉本卓也, 上田美奈, 熊谷 健, 鈴木啓之: 肺動脈弁欠損合併ファロー四徴症の2症例, 第46回和歌山周産期医学研究会, 2017. 2. 和歌山市

8. 鈴木崇之, 津野嘉伸: 白血病と鑑別を要したEBウイルス感染症の乳児例, 第296回紀州地区小児臨床懇話会, 2017. 3. 御浜町
9. 津田祐子, 水沼真也, 辻本 弘, 田村 彰, 神波信次, 南 弘一, 鈴木啓之: 睡眠障害を主訴に受診した骨芽細胞腫の1例, 第49回和歌山小児神経研究会, 2017. 4. 和歌山市
10. 水沼真也, 津田祐子, 田村 彰, 南 弘一, 鈴木啓之: ムンプスウイルスに関連した無言症を伴った急性小脳炎の1例, 第49回和歌山小児神経研究会, 2017. 4. 和歌山市
11. 前田真範, 水沼真也, 津田祐子, 田村 彰, 南 弘一, 鈴木啓之: 早期診断に磁化率強調画像が有効でアスピリン療法を開始したSturge-Weber症候群の1例, 第49回和歌山小児神経研究会, 2017. 4. 和歌山市
12. 津野嘉伸, 神崎さくら, 土橋智弥: 1型糖尿病を発症し、1年2ヶ月が経過した5歳男児例, 第297回紀州地区小児臨床懇話会, 2017. 4. 御浜町
13. 熊谷 健, 垣本信幸, 鈴木崇之, 平山健太郎, 佐藤 匡, 杉本卓也, 上田美奈, 城 道久, 八木重孝, 南佐和子, 末永智浩, 武内 崇, 鈴木啓之: 胎児心エコー外来5年間のまとめ, 第22回和歌山小児循環器談話会, 2017. 5. 和歌山市
14. 末永智浩, 鈴木啓之, 立花伸也, 垣本信幸, 津田祐子, 田村 彰, 南 弘一, 武内 崇, 澁田昌一, 竹腰信人: 神経性食思不振症患者における心機能の検討, 第22回和歌山小児循環器談話会, 2017. 5. 和歌山市
15. 垣本信幸, 武内 崇, 猪野 靖, 久保隆史, 末永智浩, 澁田昌一, 赤坂隆史, 鈴木啓之: 光緩衝断層法(OCT)による川崎病遠隔期の冠動脈病変の評価, 第22回和歌山小児循環器談話会, 2017. 5. 和歌山市
16. 土橋智弥, 神崎さくら, 津野嘉伸: ヒトメタニューモウイルス感染症におけるCRP上昇と中耳炎併発の検討, 第298回紀州地区小児臨床懇話会, 2017. 5. 御浜町
17. 長谷朋香, 青柳憲幸: GLP-1受容体作動薬を試みている2型糖尿病の11歳女児, 第21回和歌山成長障害研究会, 2017. 6. 和歌山市
18. 神崎さくら, 土橋智弥, 津野嘉伸: ミノマイシンが奏功した7歳男児の日本紅斑熱症例, 第299回紀州地区小児臨床懇話会, 2017. 6. 御浜町
19. 濱 武継, 島 友子, 田中 侑, 鈴木啓之: LDH上昇と軽度貧血を伴う突然の腎機能障害を認め、aHUSとの鑑別を要した8か月女児例, 第2回紀和TMA研究会, 2017. 9. 和歌山市
20. 神崎さくら, 土橋智弥, 佐藤 匡: ステロイドパルスとガンマグロブリンを要した重症ITPの一例, 第300回紀州地区小児臨床懇話会, 2017. 9. 御浜町
21. 熊谷 健, 南 佐和子: 2016年和歌山周産期調査結果, 第47回和歌山周産期医学研究会, 2017. 9. 和歌山市
22. 熊谷 健, 南 佐和子: 2017年大規模地震時医療活動訓練参加報告, 第47回和歌山周産期医学研究会, 2017. 9. 和歌山市
23. 和田卓三, 魚谷周平, 前田真範, 榎本 誠, 比嘉明日美, 渋谷昌一, 宮脇正和: SRY陰性XX-maleが集簇する一家系, 第47回和歌山周産期医学研究会, 2017. 9. 和歌山市
24. 佐藤 匡, 神崎さくら, 土橋智弥: 出生時より肺野の間質影を認め、長期に呼吸管理を要した一例, 第301回紀州地区小児臨床懇話会, 2017. 10. 御浜町

25. 青柳憲幸：パルボウイルスB19感染「急性期の発疹」の1例，第21回和歌山小児臨床研究会，2017. 7. 和歌山市
26. 重里敏子，海南医師会，海南市内保育所・幼稚園・子ども園，和歌山市保育園・幼稚園（海南市在住の5歳児担当），海南市健康課・子育て課・教育委員会学校教育課：海南市5歳児健診，第39回和歌山県小児保健協会研究集会，2017. 11. 和歌山市
27. 井倉未樹，南 弘一，津田祐子，鈴木啓之，柳川敏彦，永井尚子：和歌山市5歳児相談事業についてのアンケート調査報告，第39回和歌山県小児保健協会研究集会，2017. 11. 和歌山市
28. 末永智浩，鈴木啓之，鈴木崇之，垣本信幸，武内 崇，渋谷昌一，立花伸也，竹腰信人：川崎病治療における血清免疫グロブリン値の長期的推移，第32回和歌山川崎病研究会，2017. 12. 和歌山市
29. 立花伸也，末永智浩，武内 崇，垣本信幸，鈴木崇之，竹腰信人，渋谷昌一，鈴木啓之：川崎病冠動脈瘤に合併した新鮮瘤内血栓に対するtissue-type plasminogen activator (t-PA)による血栓溶解療法の有用性，第32回和歌山川崎病研究会，2017. 12. 和歌山市
30. 前田真範：過去10年の当院におけるロタ腸炎の状況，ロタワクチン導入前後の比較，第28回南紀小児科カンファランス，2017. 12. 田辺市

研究費交付状況

1. 平成 29 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C) 課題番号：16K10072 研究課題名：川崎病発症に
関与する複数スーパー抗原解明への新たなアプローチ 研究代表者：鈴木啓之 研究分担者：武内 崇，
末永智浩，垣本信幸
2. 平成 29 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C) 課題番号：15K09696 研究課題名：川崎病初期治
療におけるシクロスポリンA作用メカニズムの新たな分子遺伝学的解明 研究代表者：武内 崇 研究
分担者：鈴木啓之，末永智浩，垣本信幸
3. 平成 29 年度 AMED・原班 川崎病特異物質(PSMPs)に焦点を当てた川崎病の新規診断法の確立 課題番
号：B290410039 研究代表者：原 寿郎 研究分担者：中村好一，高月晋一，小林 徹，尾内善広，鈴
木啓之，廣野恵一，西尾壽乗
4. 平成 29 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C) 課題番号：17K10150 研究課題名：脂質メディエ
ーターに着目した多発性嚢胞腎病態生理に基づく疾患特異的治療の開発 研究代表者：中西浩一 研
究分担者：島 友子
5. 平成 29 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C) 課題番号：15K09694 研究課題名：尿バイオマー
カーによる小児 IgA 腎症新規診断法の確立 研究代表者：島 友子 研究分担者：吉川徳茂，中西浩
一
6. 平成 29 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C) 課題番号：17K10189 研究課題名：Smad3 部位特
異的リン酸化に着目した多発性嚢胞腎における病態解明と治療薬の開発 研究代表者：佐藤 匡 研
究分担者：中西浩一
7. 平成 29 年度学術研究助成基金助成金 若手研究(B) 課題番号：17K16278 研究課題名：多発性嚢胞腎
の病態における G タンパク受容体非依存性シグナルの役割の解明 研究代表者：濱 武継